



# 今注目の楽譜 & 音楽雑貨



## 指セット プラス ハノン

東音企画 1,210円(税込)  
高橋千佳子 著



人の心をゆさぶる「生きた音楽」を求め、美しい音色で演奏するためには、「音のバランス感覚」「コントロールできる指の支えを作る」「イメージを『語り』に変えること」が大事です。それらの要素を絞った1冊で驚くほど進化するテクニックメソッドです。

### 【著者関連商品】

指の支えをつくるメソッド(基礎)&レパートリー16  
春秋社 1,320円(税込) 高橋千佳子著  
全ての指が支えられる五指運動の教本。

## たのしいぺったんこあそび 1 ～色おんぷの前に～

サーベル社 1,100円(税込) 遠藤蓉子 著



1歳からのレッスンでも楽しくてわくわくするように考えられたテキスト。色音符の前の段階として、色をしっかり覚えるためのワークを掲載。塗ったり、切ったり、貼ったりしながら各ページを十分に楽しんで、一歩ずつ前進する喜びを味わえます。



【関連商品】1才からのピアノ・レッスン  
サーベル社 1,980円(税込) 遠藤蓉子 著  
豊富な経験に基づく1才からのレッスン方法。

## Piano Lesson 88編集部：株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (担当：笹沼・川中)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます！

閲覧・ダウンロードはこちらから

<http://www.prima-gakki.co.jp/news88/>

## 田代ユリのポピュラーピアノレッスン 【リズム編】【サウンド編】

カワイ出版 各3,080円(税込)  
田代ユリ 著



ポピュラーピアノを教える先生の悩みに応えるジャストなテキスト。クラシックピアノのトレーニングだけでは身につかない、ポピュラーリズムのツボを、毎日の10分間のトレーニングで獲得。多くの引き出しを手に入れることで、ポピュラーピアノのレッスンに活かすことができる。

## バイエルの刊行台帳

音楽之友社  
2,750円(税込)  
小野亮祐、安田寛 著



バイエルについての謎をひもといていくと、その奥にはバウハより続くピアノ指導の歴史、教則本という「商品」の成り立ちが見えてくる。さらにバイエルの学生時代や若いころに関する貴重な資料から、当時の有名音楽家たちやライブツィヒの様子が明らかに。

### 【関連商品】

バイエルの謎  
音楽之友社 2,640円(税込) 安田寛 著



## みんなだいすき！加線の音がふえた

おんぷカード 学研プラス  
1,760円(税込)

丸子あかね 編/尾田瑞季 絵

多くのピアノ指導者からの要望に応え、加線音域を上下第3線までカバー。おんぷカード84枚(全音符42枚・4分音符42枚)に加え、せん&かんカード2枚+グループカード6枚+予備カード8枚 封入。



### 【関連商品】

みんなだいすき！  
加線の音がふえた  
おおきなサイズのおんぷカード  
学研プラス  
1,980円(税込)  
丸子あかね 編/尾田瑞季 絵



第225号



# Piano Lesson 88

## ピアノは“生きる力”を育む？「ピアノは脳にいい」は本当か？



「ピアノ習ってます」  
は武器になる

音楽之友社  
1,540円(税込)

大内孝夫 著

■多くの音楽教室などへの取材・調査で見えてきたもの

この度『「ピアノ習ってます」は武器になる』を発売致しました。執筆の過程では、音楽教室の先生をはじめ、多くの音楽教育関係者のほか、Cateen(かていん)として大人気の角野隼斗さん・お母さまの美智子先生、それに小学校の先生方などたくさんの方々から取材・調査。「ピアノ習って何かいいことあるの?」「電子ピアノじゃダメ?」「最近不器用な子が多くない?」「コロナでどうすればいい?」そんな素朴な疑問への答えや解決策を、音楽教育に対するみなさんの熱い想いを反映させながら、一緒に書いたような気持ちで1冊に仕上げたものです。

そして行き着いたのは、「やっぱりすごいよ音楽は!」ということ。さらにそれを教えられる先生って、もっとすごい!!ということです。どこがどうすごいのか、それはお読み頂いてからのお楽しみですが、音楽にせよ、それを教える先生にせよ、その「すごさ」を引き出すには、ちょっとした気づきや、場合によっては少し考え方も変える必要があるかもしれません。

■「入会の口説き文句」満載！

また本書では、子育て世代に向けて「お子さんにピアノを習わせると、こんないいことがありますよ」ということを、音楽教室の先生とは違う視点から発信する一方、先生方に向け、今お持ちの「教える力」をどうすれば“武器”に変えられるか、そのヒントを随所にちりばめました。そして、受験やピアノの思わぬ効果などに関する情報や客観データを満載することで、そのまま「入会の口説き文句」に使える工夫も凝らしています。ぜひ本書をお手に取り、多くの武器を手にして頂きたいと思います。

大内孝夫 プロフィール



名古屋芸術大学芸術学部音楽領域教授。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)キャリア支援室長、ピアノ指導者経営相談窓口担当、組織運営委員、ドラッカー学会会員、日本証券アナリスト協会検定会員。  
元みずほ銀行支店長、元武蔵野音楽大学職員・講師。これまでにない視点に立った進路・キャリア関連著書が音楽教育界で大きな話題を呼ぶ。『音大卒』は武器になる(ヤマハMM)、『音楽教室の経営塾』①②、『そうだ!音楽教室に行こう』(ともに音楽之友社)など著書多数。



「ピアノレッスン88」の読者の皆様こんにちは！今月も引き続きベートーヴェン先生の使用したピアノについて解説させていただきます。前回はウィーン中期の最初に使用されたエラールでしたが、今月は2台目のベートーヴェンがとても気に入っていたウィーン式のピアノであるシュトライヒャーを取り上げましょう。是非レッスンの参考にして頂きたいと存じます。 岳本恭治

第IV期：1809年～1815年頃 ウィーン時代中期②  
★ここに登場するピアノは少なくとも1817年頃まで使用している可能性があります。

中期の前半では、イギリス式のエラールを使用し、前号で解説した通り不満の多いピアノでしたが天才ベートーヴェンは、その気に入らない点を生かして「ワルトシュタイン」や「熱情」の傑作を書き上げました。このピアノに続いて使用されたシュトライヒャーは、最も気に入っていたウィーン式のピアノでした。

◎シュトライヒャー（シュタインの弟子）の夫人は、モーツァルトも気に入っていたシュタインの娘のナネット（アンナ・マリア）です。ナネットも夫と協力してピアノの製作し、夫を凌駕するほど優秀なピアノ製作者としてヨーロッパで知られていました。ベートーヴェンにとっては、むしろナネットが製作したピアノを高く評価していました。前号の通りエラールに不満だったベートーヴェンは、久々にウィーン式のピアノを使うようになり、水を得た魚のように、珠玉のピアノ・ソナタを創り上げました。この頃には、ウィーン式のピアノのハンマーのヘッドには何層にも革が厚く巻かれ（現代のピアノにはフェルトが採用されています。）響きが豊かになり、以前よりしっかりとした太い直径の弦が張られ、響板も広くなり音量が大きくなりました。また鍵盤の数が増えて音域が増え、ペダルも膝ペダルから、足のペダルが多く採用されるようになりました。おそらくベートーヴェンは、3台のシュトライヒャーを順番に使っていたと思われます。

- ①1809年頃：6オクターブ F 1-f 4
- ②1816年頃：6オクターブ半 C 1-f 4
- ③1817年頃：6オクターブ F 1-f 4

いずれも、ウィーン式の軽快なタッチによる流麗な響きが表現できました。

ピアノ・ソナタでは、第24番嬰へ長調作品78「テレーゼ」が最初に登場します。これこそウィーン流のピアノ曲の真骨頂といっても過言ではない、優雅で細密画のように精巧に作られているソナタです。

これを表現するにはシュトライヒャーのピアノ以外には考えられません。また第25番ト長調作品79「かつこう」の軽快さと明朗快活さも余さず表現することができました。第26番変ホ長調作品81a「告別」の流麗さと華麗なパッセージワークにも抜群の響きを提供し、さらに第27番ホ短調作品90のドラマティックな第1楽章やシューベルトの抒情性を先取りした第2楽章をベートーヴェンが書いたのも当然のことと思われる。なお、第29番変ロ長調作品101「ハンマークラヴィア」の第1・2・3楽章に匹敵する音域はシュトライヒャーのピアノが該当します。来月はこのソナタの第4楽章を引き受けたピアノについて解説します。では皆さんお元気で！



岳本 恭治 (日本J.N.フンメル協会会長)

information



「ピアノ・練習方法ガイドブック」  
岳本恭治著  
1,980円(税込) サーベル社  
好評発売中!

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ大全」、「江戸でピアノを」と及び楽譜「フンメル作品集」「フンメル60の練習曲集」「リスト・3つのカンパネラ」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、国立音楽院講師、全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。岳本先生ホームページ：http://hummel1778.com/

東京オリンピック開幕まであと少し…本来ならば、日本中が盛り上がっているはずなのに…変異株やコロナワクチンのことが毎日ニュースで取り上げられる現状。まだまだ心落ちつかない日々が続いています。

そんな中でも逞しく明るくレッスンに励むピアノの先生たち。その元気の源は、やっぱりかわいい生徒たちの笑顔です。(\*^-^\*)

最近、「ミュージックキー認定試験」についてのお問合せをよく頂きます。コロナ禍…生徒たちもステイホームが増えたためか、生活がどうしても閉鎖的になりがちのようです。

実際、発表会も縮小されたり、中止になったり…コンクールも中止や、オンライン形式で行われるなど、発表やチャレンジの場が少なくなっています。生徒たちの目指すもの、目標が減ったこと…この状況に指導者の方々も不安を感じられ、「生徒たちが何か前向きに取り組めるものはないか。」…と。そこで注目されたのが「ミュージックキー認定試験」です。

この試験は、「生徒に長くレッスンを続けてほしい！」そんな願いを込めて作りました。そのためには、「生徒&親&先生」として、できるだけ「負担が少ないこと」が、継続していくためにも大事なことでないかと考えました。

- ①この試験は落とすものではなく、合格することで生徒が自信をもち、それが励みとなり、結果生徒が長くレッスンを続けていけることを第一目的としています。
- ②年齢やレベルに関係なく、だれでも受けることができます。
- ③期日が決まっている試験とは異なり、生徒が最適なタイミングで受けることができます。
- ④試験官はいつもレッスンしている先生、試験はいつもの教室でできます。
- ⑤10級から1級のレベルになっています。
- ⑥試験を受けることで「バランスのよい音楽力」を高めていくことを目指しています。
- ⑦そのために、8級からは4つの部門（楽典・メソッド・テクニック・曲）に分かれています。例えば8級の4つの部門全てを合格すると、4枚の合格

証を合わせると中央で[8]の文字が完成するという楽しい工夫もあります。

- ⑧10級は小さな「できた!」を確認する「スマイルチェック」
- ⑨9級は「初めてのコンサート」と題して、一人だけの演奏をご家族に聴いていただけます。

こんな身近な試験によって、生徒が頑張れる「小さな目標」を目指し、音楽力を少しずつ積み上げながら長くレッスンを続けていけたら…と、心から願っています。多くの皆さまに活かして頂けましたら幸いです。

※「ミュージックキー認定試験」の詳しい内容はQRコードからご覧になってください。)



【岩瀬洋子によるピアノ導入指導講座】全7回  
2021年度カワイ表参道コンサートサロンパウゼにていよいよ開催決定！録画受講もできます！！録画受講ご希望の方は、Vol.1から申し込み頂けます。

- Vol.1 4/21 (水) 10:30~12:30  
《未来につながる教室作り…さあ勇気を持ってチャレンジ!!》  
※ご興味をお持ちの方は、まずはこの講座を…その後の講座内容など概要などもお話しします。
- Vol.2 6/2 (水) 10:30~12:30  
《読譜みの前に…教師が見落としがち…実は大きな落とし穴が!!》
- Vol.3 7/7 (水) 10:30~12:30  
《読譜み完成のカギは?》
- Vol.4 9/15(水) Vol.5 10/20(水)  
Vol.6 11/24(水) Vol.7 1/12 (水)

【田村智子 2021年度ライブ及び動画講座】  
FBまたは♪ミュージックキーにお問合せください。  
♪ミュージックキー-お問合せはmusickey@musickey-piano.com

キャンペーン開催店舗で「楽譜・音楽書祭り2021」対象商品をご購入すると606名様に当たる！詳しくはHPへ

合計606名様に当たる!!

JCBギフトカード  
楽譜店でも使える  
A ¥20,000円  
B ¥10,000円

手づくりクワレキット 10冊  
ミニクワレキット 16冊  
楽譜・音楽書祭り2021  
2021年5月17日～8月31日